



まきび校舎の復旧工事が本格的に始まり、2月25日から工事用の防護壁で校舎が覆われました。工事機械のエンジン音も聞こえています。駐車場として使えるスペースが狭くなり、送迎もプレハブ校舎前の駐車場を使っていただくようになりました。壁で見通しが悪くなっていますので、車で越しの際は気をつけてください。



小学部(知的障害部門)

小学部は、学年ごとに12月と2月の参観日のいずれかを「学習発表会」と位置づけて、保護者の方々に見ていただく機会を設けました。2月の参観日では1年生は、「まきびっこダンス」を元気に踊ったり、「ことば・かず」として、カードの並べ替えやマッチング、視写など、1年間でできるようになったことを発表しました。その他の学年もそれぞれ、1年のしめくくりとして、学習の成果を見ていただきました。



＜1年生の様子＞

2月28日には、5年生、6年生がそれぞれ南支援学校の同学年と交流をしました。6年生は南支援学校の児童が作ったうどんをいただき、お礼に手作りのプレゼントを渡しました。5年生と一緒にダンスをしたりしっぽ取りをしたりして、楽しい時間を過ごしました。



中学部(知的障害部門)

2月1日の授業参観は、作業学習でした。限られた環境の中、工夫しながら作業をしている様子を見ていただきました。その後、各班の製品を集めて販売もしました。保護者の方やもその学園の職員さんに、たくさん買っていただき、製品作りの励みになりました。



また、3年生は2月28日に「おもてなしの会」を開きました。保護者の方と一緒にゲームを楽しんだり、自分たちで作った簡単なお菓子食べていただきました。



最後に、これまでの感謝の気持ちを込めて「15才のありがとう」を歌いました。

高等部(知的障害部門)

高等部では、生徒の自主性を高めるために、選挙で選ばれた生徒会の執行部が中心になっていろいろな活動をしています。



上の写真は、生徒集会の様子です。今回は生徒会からの発表もあり、委員長が活動の様子を報告しました。生徒全員が集まる場所が無いので、校内放送で集会を行っています。放送用のマイクではなく、下の写真のように、受話器を使って放送します。直接相手が見えず、声だけで伝えなければいけないため、分かりやすく原稿を書くことと、聞き取りやすいように練習をしてから集会に臨んでいます。



肢体不自由部門

2月6日、服部先生をお招きしてフラワーアレンジメント講座を行いました。スイートピーのいい香りが部屋いっぱいに広がる中、先生の説明を聞きながら、それぞれ熱心に花をさしていました。スイートピーの花言葉は「門出」だそうです、春にぴったりの華やかな作品ができました。



2月26日の部門集会では、卒業を祝う会をしました。今回は小学部児童が司会進行をし、プレゼントを渡したり歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。最後は卒業生と握手をして、みんなでお祝いすることができました。

